

2019年12月10日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 石田 建昭
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
証券コード 8616 東証・名証第一部

「証券コンソーシアム」の活動成果について

当社グループは、証券業界および関連IT企業等60社が参加する「証券コンソーシアム」に、2018年4月より参加してまいりました。この度、活動の成果を下記のとおりお知らせいたします。

「証券コンソーシアム」は、参加各社が一丸となって、先端技術を活用した新たな金融インフラの検討を行うものとして、2018年4月に発足しました。具体的には、2018年8月より、①KYC共通化ワーキンググループ、②共通事務ワーキンググループ、③DLT先端実験ワーキンググループの3つのワーキンググループを設立し、以下のとおり活動を行ってまいりました。

1. KYC 共通化ワーキンググループ

利用者の皆様の安全・安心なサービス利用の推進を趣意に、画像認識等を用いた新たな本人確認（改正犯収法対応）、本人確認情報・結果の共有、取引時確認の高度化、AML/CFT対応の業界標準などについて検討を行ってまいりました。

2. 共通事務ワーキンググループ

非競争領域の各種証券事務を対象に、テクノロジーの活用により業務効率化・高度化に貢献することを趣意に取り組んでまいりました。「売買審査AI適用サブワーキング」を下部組織として設立し、売買審査業務でのAI利用について検討を進めてきたほか、実際の取引データを用いた実証実験を実施しました。

3. DLT 先端実験ワーキンググループ

分散台帳技術（DLT）の証券業界への実装を見据え、DLT概論や他業界での活用事例など、外部講師等を中心にDLTを学ぶ勉強会を開催してまいりました。

なお、当社グループは上記3つのワーキンググループに参加しました。「KYC共通化」「売買審査AI適用サブワーキング」における活動の詳細については、別紙を作成しておりますので、以下をご覧ください。

（2019年12月10日付 プレスリリース）

「証券コンソーシアム KYC共通化ワーキンググループ」の活動成果のご報告

東海東京証券「証券コンソーシアム 売買審査AI適用サブワーキング」の活動成果のご報告

上記3つのワーキンググループの活動は、この度の活動報告を以て終了となりますが、各社においては引き続き検討を進めてまいります。証券コンソーシアムでは今後も業界一丸となって取り組むべきテーマがあれば、適宜ワーキンググループを設置し検討を行ってまいります。

【証券コンソーシアム参加企業一覧】(五十音順、敬称略)

IHSマークイットジャパン合同会社	大日本印刷株式会社
藍澤証券株式会社	大和証券株式会社
株式会社アット東京	株式会社電通国際情報サービス
アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社	東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
いちよし証券株式会社	東洋証券株式会社
今村証券株式会社	トッパン・フォームズ株式会社
岩井コスモ証券株式会社	内藤証券株式会社
SMBC 日興証券株式会社	日本アイ・ビー・エム株式会社
SCSK 株式会社	日本オラクル株式会社
株式会社 SBI 証券	日本証券金融株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	日本電気株式会社
株式会社NTTドコモ	日本電子計算株式会社
岡三オンライン証券株式会社	株式会社野村総合研究所
岡三証券株式会社	野村ホールディングス株式会社
株式会社岡三証券グループ	株式会社日立製作所
au カブコム証券株式会社	株式会社 FOLIO
株式会社外為どっとコム	フューチャー株式会社
キャプジェミニ株式会社	株式会社ポラリファイ
株式会社 QUIK	松井証券株式会社
Cloud4C Services 株式会社	マネックス証券株式会社
株式会社証券ジャパン	丸三証券株式会社
GMOクリック証券株式会社	みずほ証券株式会社
株式会社スマートプラス	三菱 UFJ モルガンスタンレー証券株式会社
セコム株式会社	水戸証券株式会社
セコムトラストシステムズ株式会社	むさし証券株式会社
株式会社 xenodata lab.	楽天証券株式会社
ソフトバンク株式会社	リテラ・クレア証券株式会社
株式会社ソルクシーズ	ワイジェイFX株式会社
株式会社だいこう証券ビジネス	株式会社 One Tap Buy

以上

本件に関するお問い合わせは、広報・IR部 03-3517-8618 までお願いいたします。